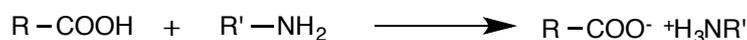


[反応例]

生成物:ジアステレオ異性体が分離できる程度に安定

可逆反応:分離後は容易に逆反応を行える

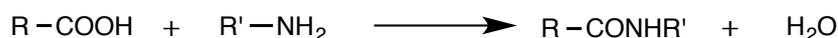
a) 酸-塩基反応:塩の生成



b) エステル化



c) アミド化



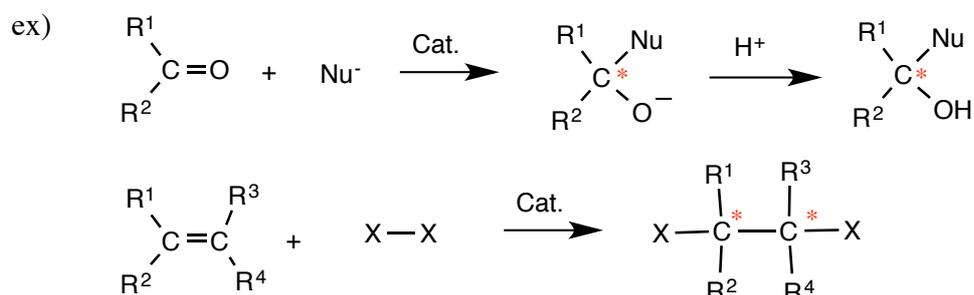
4) クロマトグラフ法

固定相:キラル

移動相:ラセミ混合物:R体とS体とで親和性が異なる→保持体積が異なる

7.10 不斉合成 Asymmetric Synthesis

アキラルな物質から、キラルな物質の一方の鏡像体を優先的に作ること



反応物(出発物、求核試薬(Nu⁻))または触媒(Cat.)がキラルであることが必要。

不斉収率:生成物の鏡像体過剰率(%ee)で表す。

** (参考)優れた不斉触媒:2001年ノーベル化学賞

